

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09030081

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	3	水産業の振興	事業優先度	A		
単位施策	1	水産資源の保護・増大	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	ほたて稚貝増産放流事業資金貸付事業					
事業期間	平成27年度～平成28年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	ほたて稚貝増産放流数					
事業目標	30,000千粒					
住民参加	無					
住民協働	無					
			見直し年度			
			担当課	9 産業振興課		
			関係課	#N/A		
			ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
			関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全 体 計 画 事 業 内 容		平成 25 年度 事 業 内 容	平成 26 年度 事 業 内 容	平成 27 年度 事 業 内 容	平成 28 年度 事 業 内 容	平成 29 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	◎事業内容 平成27年度及び平成28年度に雄武漁業協同組合が行うほたて稚貝放流において、雄武沖海域及び沢木沖海域へ放流を行う事業資金のうち、増加計画分の資金貸付を行い、ほたて漁業事業運営の安定化を図る。 貸付額 平成27年度 100,000千円 平成28年度 100,000千円 貸付内容 貸付期間 3年間(一括償還) 無利息			稚貝放流資金貸付 (雄武沖海域)	稚貝放流資金貸付 (沢木沖海域)	
	事業費(千円)	200,000	0	0	100,000	100,000
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	200,000			100,000	100,000	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	200,000	0	0	100,000	100,000
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	200,000			100,000	100,000	
	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】			ほたて稚貝30,000千粒放流	ほたて稚貝30,000千粒放流	
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続	年度目標値		30,000千粒	30,000千粒	
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	100%
	第6期計画への継続	全体達成率	0%	0%	50%	100%
		備考欄				

事業名	ほたて稚貝増産放流事業資金貸付事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	水産係長	高田 勉

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	漁業者、水産加工業者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	ほたて稚貝放流数																							
【抱える課題やニーズは】	将来的なほたて貝の増産に向けた対策を要する。	指標(指標計算式/解説)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標値及び実績値</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>目標年度</td> <td>平成28年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>30,000 千粒</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ほたて稚貝放流数</td> <td>実績値</td> <td>30,000 千粒</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0 %</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td>目標年度</td> <td>平成27年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成度</td> <td>#DIV/0! %</td> </tr> </table>	指標値及び実績値		①	目標年度	平成28年度	目標値	30,000 千粒	ほたて稚貝放流数	実績値	30,000 千粒	達成度	100.0 %	②	目標年度	平成27年度	目標値			実績値			達成度	#DIV/0! %
指標値及び実績値																										
①	目標年度	平成28年度																								
	目標値	30,000 千粒																								
ほたて稚貝放流数	実績値	30,000 千粒																								
	達成度	100.0 %																								
②	目標年度	平成27年度																								
	目標値																									
	実績値																									
	達成度	#DIV/0! %																								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	ほたて貝の増産体制の確立																									
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	漁業者の収益向上及び町内水産加工業者の原料確保の増大																									
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	事業実施団体へ資金無利子貸付	ほたて稚貝放流数を増加するための買付け資金を無利子貸付																								

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本町の主要魚種であるほたての生産量向上は地域経済の活性化に直結することから、町の支援が必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	計画どおりの放流ができているが、実際の成果は3年後の漁獲時となる。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	貸付金は、本事業で放流した稚貝を漁獲する年となる3年後に一括償還されるものであり、事業実施団体においても経営の悪化を招かない制度設計となっている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	ほたて漁業は全ての漁業者が参画しているとともに、水産加工業者の原料確保にもつながることから、公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
ほたて貝増産を目的に、計画どおり必要海域に3千万粒のほたて稚貝放流が行われた。		

今後の展開方向
(Action)

終了		
ほたて貝漁獲量の増産に向けた事業であり、3年後に成果が出るが、当初の計画どおり2年間にわたり有効に実施したことから、終了とする。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止